## **2007** 年 1 月 1 日から 2023 年 7 月 27 日までの期間に 当院眼科でぶどう膜炎と診断された患者さんへ

現在、当科では「ぶどう膜炎の原因・診断・治療・予後の統計的研究」(承認番号 M2023-126番)を行っております。これはぶどう膜炎の原因と眼所見、問診・各種検査結果の相関を解析し、ぶどう膜炎の原因診断に有用な因子となりうる眼所見、問診、各種検査の組み合わせを調べることを主な目的としている研究です。(研究期間: 医学部倫理委員会承認後から 2028 年 3 月 31 日まで)本研究は本学の倫理審査委員会の承認と機関の長の許可の下実施されます。

## 研究責任者:東京医科歯科大学病院 眼科 講師 鴨居 功樹

この研究では住所・氏名など、患者さんの個人情報が使用されることはありません。しかし、もし、この研究への参加を辞退する事を希望される方は、主治医<u>または下記連絡先にお申し出ください</u>。参加を辞退しても、患者さんが今後の治療上の不利益を受けることはありません。

しかし解析中あるいは研究結果が論文などで公表されている場合には、その結果を廃棄できない場合がありますのでご了承下さい。

- 1. 調査の対象となるのは、2007年1月1日から2023年7月27日までの期間に、当院 眼科外来に通院したぶどう膜炎患者さんです。年齢、性別は問いません。
- 2. 本研究に参加しても当院で行っているぶどう膜炎に対する診察治療に一切の変更はありません。本研究に参加しない場合と全く同じ医療を受けることができます。すでに施行された問診、全身検査などの結果と、これまでの診療の記録の解析ですので、合併症の危険性はありません。また、本研究に参加しても特に何か特別にして頂くことはなく、費用負担や謝金はありません。
- 3. 患者さんの診療録から眼所見(視力、眼圧、細隙燈顕微鏡検査所見、眼底所見、蛍光 眼底造影検査所見、OCT 検査所見など)、検査所見(血算、生化学、抗体価などの採血 結果、検尿結果、放射線およびMRI などの全身画像検査等)、治療内容、有害事象、 予後などの臨床経過を調べます。
- 4. 本研究で得た情報は、パスワードロックしたエクセルおよびワードファイルで作成し、眼科研究室のインターネットに接続しないコンピュータ上に保存し、保存期間は10年とし、電子媒体で保存したものは、完全に抹消し、紙媒体のものはシュレッダーで破棄します。また、この研究で収集された情報・データは本研究以外の目的では使用致しません。
- 5. 本研究について質問あるいは疑問がある時は、いつでも主治医(担当医)にお聞きください。さらに下記連絡先に問い合わせることができます。

- 6. この研究の成果は国内外の学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 7. 本研究は本学への寄付金 (91AA192989・鴨居功樹) を用いて行われます。本研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会において審議され、適切であると判断されております。 ※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

## 問い合わせ等の連絡先:

東京医科歯科大学病院 眼科 講師 鴨居 功樹

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

電話:03-5803-5302 (ダイヤルイン) (平日8:30~17:15)

苦情窓口:東京医科歯科大学医学部総務係 03-5803-5096(対応可能時間帯 平日9:00~17:00)

※他の研究参加者の個人情報や研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができます。ご希望の際は、上記の研究者連絡先までお問い合わせください。